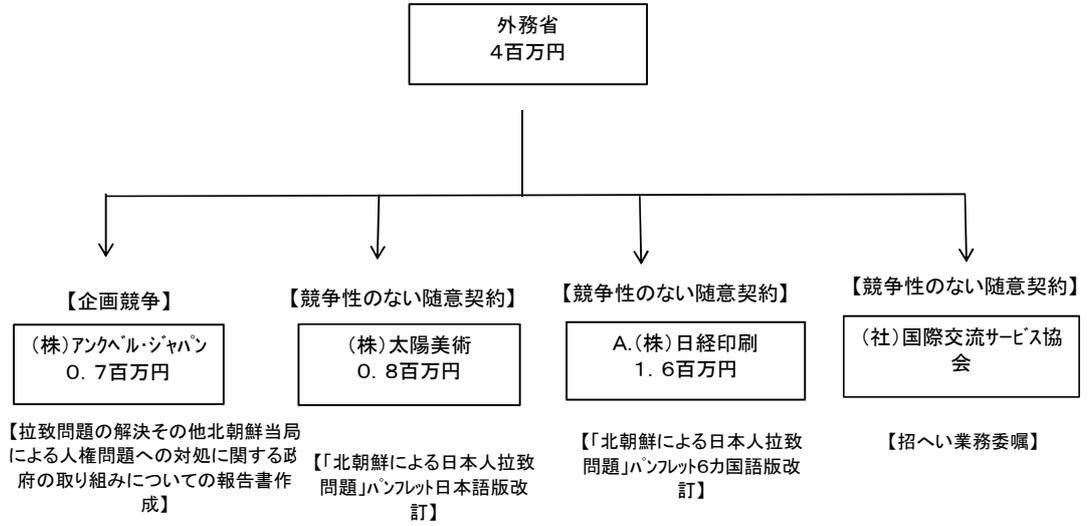


平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	拉致問題等対策関連経費		担当部局庁	アジア大洋州局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度		担当課室	北東アジア課		課長 小野 啓一		
会計区分	一般会計		施策名	I-1 アジア大洋州地域外交				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第二項及び第三項 外務省組織令第40条		関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国民世論に裏打ちされた外交努力に加え、本案件を通じ、国際的な連携による北朝鮮に対する働き掛けを一層強化し、北朝鮮による拉致問題の解決を目指す。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>拉致問題の解決に向けた啓発宣伝に関する経費(参考:北朝鮮人権法は、政府に対し、北朝鮮による拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題について国民世論の啓発等の努力義務を課している。)</p> <p>北朝鮮人権侵害問題啓発週間等における諸外国からの有識者や拉致問題関係者の招聘経費(参考:北朝鮮人権法は、同問題の関心と認識を深めるため北朝鮮人権侵害問題啓発週間(毎年12月10日から16日まで)を設け、国に同週間の趣旨にふさわしい事業実施の努力義務を課している。)</p> <p>北朝鮮の人権侵害問題に関する報告書の作成経費(参考:北朝鮮人権法は、同問題への対処に関する政府の取組について、政府に国会への年次報告の提出を義務づけている。)</p>							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	-	
		計	9	9	7	-	-	
	執行額	5	6	4	-	-		
	執行率(%)	55.56%	66.67%	57.14%	-	-		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(23年度)	
	拉致問題の解決に向けた啓発宣伝の増進。 右成果実績は、北朝鮮問題に対する関心についての世論調査。		成果実績	%	88.1	86.7	83.0	-
			達成度	%	100%	98%	96%	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	「北朝鮮による日本人拉致問題」パンフレット作成部数。		活動実績(当初見込み)	部数	17,000	32,000	32,000	-
						(31,500)	()	
単位当たりコスト	76(円/1部)		算出根拠	22年度執行額/作成部数				
平成23 (単位:千円) 年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	計							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	－	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	－	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		今後も引き続きコストパフォーマンスを意識しつつ不断の見直しを行っていく。	
予算監視・効率化チームの所見			
		－	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
		－	
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)



費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.(株)日経印刷			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
製本代	北朝鮮による日本人拉致問題パンフレット6カ 国語版改訂	1.6			
計		1.6	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日経印刷	北朝鮮による日本人拉致問題パンフレット6カ国語版改訂	1.6	随意契約	—
2					
3					
4					
5					

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)国際交流サービス協会	招聘業務委嘱	0.9	随意契約	—
2					
3					
4					
5					

C

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)太陽美術	北朝鮮による日本人拉致問題パンフレット日本語版改訂	0.8	随意契約	—
2					
3					
4					
5					

D

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)アンケル・ジャパン	拉致問題の解決その他北朝鮮当局による人権問題への対処に関する政府の取り組みについての報告書作成	0.7	7	企画競争
2					
3					
4					
5					